

背景

引継ぎの現状

実装方法

進捗状況

現在の課題

3D グラフの応用

まとめ・今後の
予定

ビジュアルプログラミングを用いた 発送支援システム

武藤 克弥

富山県立大学 電子・情報工学科

June 25, 2021

背景

近年、ビックデータを解析・活用し社会に役立てる動きが活発になってきている。その中で新たなアイデア創出を促進する発送支援システムがあるが、それらを取り扱うためにはプログラミングなどの知識を必要とし、一般の人々に活用してもらうための障壁となっている。

目的

- ① 誰でも気軽に発送支援を行えるシステムの提供

引継ぎ内容

Python で行っていた「3D グラフ」と「いいね・RT 数集計表」を出
力する処理を Blockly 側に実装する

背景

引継ぎの現状

実装方法

進捗状況

現在の課題

3D グラフの応用

まとめ・今後の
予定



図 1: python 上で行った発想支援の結果

実装方法

もとのプログラム (Textmining.py) を 1 つ 1 つの処理ごとに分割
→分割したプログラムそれぞれを cgi の分析ブロックにしていく

引継ぎの最終目標

全ブロックをつなぎ、Textmining.py と同じ処理ができるようにする。

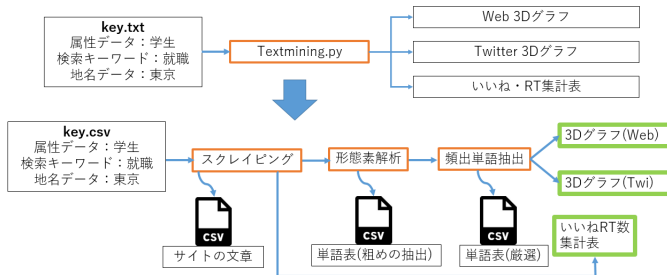


図 2: Blockly 適応時の細分化

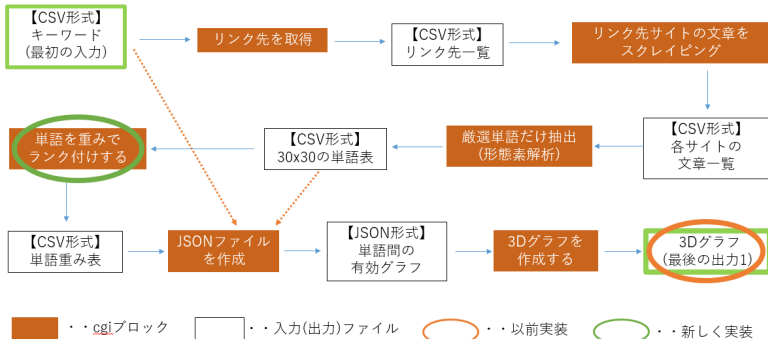


図 3: Web 側の進捗状況

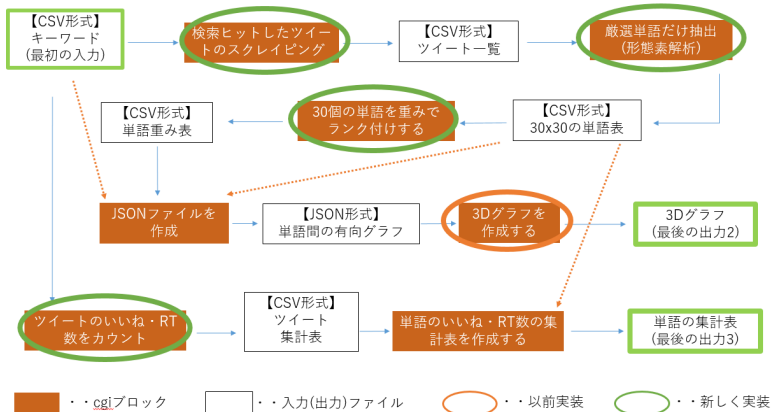


図 4: Twitter 側の進捗状況

課題

- ① 3つのファイルを入力するブロックの実装
→ 3つ入れて実行するとエラーが表示される
- ② Web側のブロックの実装

背景

引継ぎの現状

実装方法

進捗状況

現在の課題

3D グラフの応用

まとめ・今後の
予定

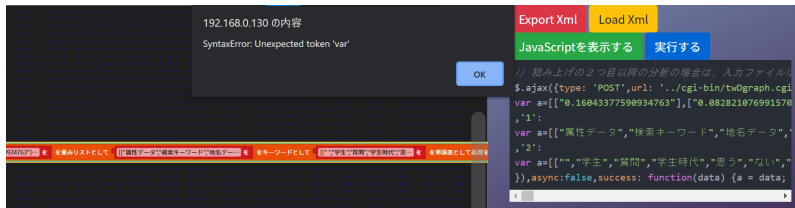


図 5: 3 入力エラー

3D グラフの応用

現在：有効グラフで単語同士の関連性を可視化

応用：ノードの部分を単語以外のもの (画像など) にして
関連性を可視化

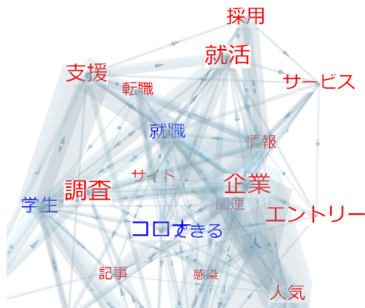


図 6: 関連単語のグラフ化

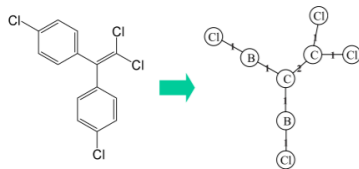


図 7: 構造のグラフ化

まとめ

- Twitter のスクレイピングブロック，形態素解析ブロック，ランキングブロックを完成させた．
- ファイル 3 入力問題の解決と Web の早期ブロック化が必要

今後の目標

- 全てのブロックが正常に動くようにする
- 3D(共起) グラフの関連研究をもっと調べる
→問題となっていることで生かせそうなものを見つける